ニコニコ箱

身も心もリフレッシュしました。新入会員の増田さん、安﨑さん、おめでとうございます。（髙木義秀）
今後ともよろしくお願いいたします。（増田頭久）
入会承認ありがとうございます。これからよろしくお願いいたします。（安﨑倫広）
増田さん、安﨑さん、ご入会おめでとうございます。親睦活動委員会にてご一緒できるのが楽しみです。（岩見祐樹）
寺本さん、卓話ありがとうございます。（江守康昌）
初孫嬉しいです。（小野田亮）
ご寄付ありがとうございます。（桑原慎治）
福井県情報システム工業界の４０周年が本日ございます。成功を祈念して。（小森富夫）
何か人の役に立った。（坂川佳之）
この度、創業９０周年企業として福井商工会議所の表彰を受けます。皆様のおかげです。ありがとうございます。（菅原将高）
今日は朝から名張保護司会との研修会でした。無事終了しました。（新田義和）
インフルエンザ気をつけましょう。（平岡弘行）
インフルエンザもまだ、流行っているようです。皆様、健康第一で年末を迎えましょう。（藤田豊久）
例会久しぶりの参加になります。（宮本泰成）
増田さん、安﨑さん、福井ロータリーへようこそ。（渡辺和男）
増田さん、安﨑さん、ご入会おめでとうございます。（渡邉義信）
辻　武志
誕生日御祝 / 何とか傘寿を迎えることが出来ました。合掌（片岡正明）
誕生日御祝 /　59 才になりました。健康第一で頑張ります。（山田隆史）
【配偶者誕生日御祝】片岡正明・木村憲一
配偶者誕生日御祝 /　感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。（竹下耕輔）
【結婚記念日御祝】 中広　久・服部克成・林　正岳・吉岡正盛
結婚記念日御祝 / 行く秋を想う…何を。（清水慶造）

各　君

米山奨学特別寄付金

復活しました。皆様、これからもよろしくお願いします。（髙木義秀）
増田さん、安﨑さん、ご入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんでください。（上田祐広）
竹下さんと同じテーブルになったので。（辻　武志）
瀬越智和・竹下耕輔

各　君

ロータリー財団増進特別寄付金

復活しました。益々パワーアップで頑張ります。（髙木義秀）
平和のためには、武器を買うのではなく、ガンジーに学ぶことが大切だと思います。（出雲路康照）
エンド・ポリオ活動ありがとうございました。（江守康昌）
寺本さん、卓話お疲れ様です。（瀬越智和）
増田さん、安﨑さん、入会おめでとうございます。（竹内大介）
木村財団理事、寺本財団委員長、財団委員会の皆様、お疲れ様です。（谷﨑由美子）
増田さん、安﨑さん、入会おめでとうございます。（辻橋清和）
ロータリー財団に全力を注いでおられる寺本委員長、卓話に感謝申し上げます。（野村直之）
寺本委員長、卓話お疲れ様でした。（森川圭造）
財団の寺本委員長の卓話に寄せて。（山本　宝）
登谷大修

【ポリオ根絶】

増田さん、安﨑さん、ご入会おめでとうございます。一緒に楽しみましょう。（清川卓二）
安﨑さん、増田さん、ご入会おめでとうございます。よろしくお願いいたします。（後藤正邦）
今日は「駅前思い出シネマパラダイス」で「ローマの休日」を鑑賞してきました。福井新聞社さんとテアトルサンクさんの企画です。（玉木　洋）
増田さん、安﨑さん、ご入会おめでとうございます。一緒にロータリーを楽しみましょう。（寺本光宏）
安﨑さん、増田さん、ご入会おめでとうございます。（中田善弘）
寺本委員長、卓話ありがとうございました。（新田義和）
中田千晶

各　君

寄付金の状況

	11月 12日分	累　計	目　標
ニコニコ箱	82,000円	1,189,993円	3,000,000円
ロータリー財団	22,000円	2,914,680円	4,972,800円
【ポリオ】	22,000円		
米山奨学金	9,000円	1,310,000円	2,640,000円

ありがとうございました。

ビジター受付（サインメークアップ）

11 月 25 日（水）　福井北　12:00 ～ 12:30
ザ・グランユアーズフクイ 1 階
12 月 17 日（木）　福井西　12:00 ～ 12:30
福井アカデミアホテル 1 階フロント

I.M 第 6 組 報告



11 月 14 日（土）福井東 RC ホストクラブとする IM（インターシティーミーティング）がフェニックスプラザにて開催されました。
午前は、新会員セミナーが行われ、当クラブより 3 名の新会員が出席し、参加者はグループに分かれ、活発なディスカッションを行いました。
午後からは小ホールにて本会議が行われ、平野 洋一ガバナーの開会点鐘により開会しました。今回の IM は「ロータリアンは幸せか」をテーマに全員参加型のディスカッションで行われました。
閉会式では、前年度ガバナー賞の授賞式が行われ、当クラブは地区内ナンバーワンクラブとして「会員増強大賞」を受賞しました。
また、渡邉 義信地区大会担当副幹事長より、2027 年 4 月に開催される地区大会の PR が行われました。
本会議終了後には、大ホールにて懇親会が開催され、参加者同士の親睦を深めました。
なお、次年度の IM は、2027 年 11 月 6 日に当クラブがホストクラブを務めます。開催に向け、全会員の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



事務所　〒910-0006 福井県福井市中央 1 丁目 3 番 1 号加藤ビル 5 階　TEL：0776-25-0633　FAX：0776-24-8622
例会場　ザ・グランユアーズフクイ 3 F　TEL：0776-24-3200　例会 毎週木曜日 12：30 ～ 13：30
クラブ会報委員会　委員長：佐々木公啓　副委員長：新田 義和
委員：中田 千晶・瀬川 裕司・鈴木 武雄・光照 良眞・竹下 耕輔
ソングリーダー♪：中山 浩成　サブリーダー♪：吉岡 正盛・浅井 正勝・堀内 康代・鷲田 泰紀・小野田 亮・辻橋 清和・早川 和伸・石川 浩基・中田 千晶
ホームページ　http://www.fukui-rotary.com/　E-mail info@fukui-rotary.com
創立　1950 年（昭和 25 年）10 月 15 日　RI 承認　1950 年（昭和 25 年）12 月 4 日（承認　№ 7647）

現在会員数 143名

福井ロータリークラブ会報　2026年11月19日　第2740号（創刊2894号）

ROTARY CLUB of FUKUI

R.I. District 2650 2026-2027 Weekly Bulletin

Rotary 福井ロータリークラブ

2026-27年度 福井ロータリークラブテーマ	2026-27年度 国際ロータリー会長メッセージ	2026-27年度 国際ロータリー第2650地区スローガン
Beyond the 75th そして新たなステージへ…	持続可能な インパクトを 生み出そう	「新しい扉を開く」 ― 成長と持続のバランスを ととのえる一年に ―
2026-27年度　福井ロータリークラブ **会長　髙木 義秀**	2026-27年度　国際ロータリー **会長　オライカ・ハキーム・ババロラ**	2026-27年度　国際ロータリー第2650地区 **ガバナー　平野 洋一**

ガバナー　平野 洋一　パストガバナー　宮﨑 茂和

今月のガバナー月信表紙



【今月の花　カサブランカ】
花言葉／高貴・純粋・威厳

11 月は「ロータリー財団月間」です

ロータリークラブ会員の情熱と財団の支援が結びつく時、地域社会全体に変化をもたらします

理事				特別理事・監事		役員補佐	
会長	髙木　義秀	クラブ奉仕	淡島　智子	地区大会特別理事	渡邉　義信	副幹事	松田　将裕
副会長	清川　卓二	職業奉仕	中広　久	IM特別理事	増田喜一郎	副会計	初瀬川達郎
直前会長	江守　康昌	社会奉仕	田畑　賢一	監事	野村　直之	副会計	高島　悠輝
幹事	城戸　利枝	国際奉仕	村中　洋祐	監事	佐々木知也	副会場監督	吉岡　正盛
会計	岩崎　新	青少年奉仕	中田　善弘			副会場監督	早川　和伸
会場監督	清水　盛伸	ロータリー財団	木村　佳美				

本日の例会　2026年11月19日　第3691回

12時30分
開会点鐘
会長挨拶
2025-26年度　ガバナー賞 受賞報告
表彰
米山功労者：第１回　初瀬川達郎会員
米山功労クラブ　第７１回
委員会報告・幹事報告・その他
ゲスト卓話
（一般社団 日本パペットカウンセリング協会 代表理事 鈴木 幸一氏）
13時30分
閉会点鐘

今後の予定

■11月26日(木)
職場訪問
（訪問先：かいほつの湯）
■12月 3日(木)
栄誉行事/地区出向者卓話
（英 貴子地区米山奨学委員）
■12月10日(木)
ガバナー公式訪問
■12月10日(木) 14時～
キャリア教育講座 in 啓新高校

会長挨拶



2026-27 年度 会長
髙木 義秀

皆さん、こんにちは。
今年度は、平野ガバナー年度ということで、福井ロータリークラブとしても、地区活動に従事される皆さんを支えながら、穏やかに一年を過ごしていこうという思いでスタートいたしました。早いもので、今年度も 3 分の 1 が終わりました。
しかし、振り返ってみますと、先月末に福井県内のロータリークラブで一斉ポリオ根絶募金活動をはじめ、衛星クラブ設立に向けた取り組み、そして、それに伴う定款・細則・内規の見直しなど、想像以上に多くの活動が進んでおります。
また、昨年 75 周年を終え、次の 100 周年に向けた積立についても検討を始めております。
来年 4 月に福井で開催する地区大会も、いよいよ大詰めを迎え、さらに来年はインターシティミーティングの主管も控えてます。
社会奉仕委員会では、2 年目となる「みらい育成事業」を継続し、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブも、来年、再来年のさらなる飛躍に向けて、今年はいつも以上に活発に活動していただいております。
当初は、平野ガバナーを輩出する 1 年として、地区で活動される皆さまを支える一年にしようという思いでおりましたが、こうしてみますと、クラブ自身も大変充実した活動を進めている一年になっていると感じます。
そんな中、本来であれば、残り 8 カ月頑張っていこう！というところで、会長の私と城戸幹事の二人がそろって例会をお休みさせていただくことになってしまいました。次年度の清川副会長、松田副幹事には、思いがけず来年度の予行練習の場を提供する事になりましたが、急なことでご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。お二人には、心より感謝申し上げます。
朝晩は一気に寒くなってまいりました。皆さんも、どうぞ体調には十分お気をつけください。
健康あっての仕事、健康あってのロータリー活動です。無理をせず、元気にそれぞれの活動に取り組んでいただきたいと思います。
今年度も残すところ 8 カ月となりました。引き続き、皆さんのお力添えをいただきながら、充実した一年にしてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



次回の例会　2026年11月26日(木)　■ 会場：かいほつの湯　■ 職場訪問　■ 開会点鐘：12時30分　■ 閉会点鐘：13時30分

2026 年 11 月 12 日　第 3690 回

出席報告	
● 現在会員	141名
● 出席者	71名
● 欠席者	60名
● 出席免除者欠席	10名
● 今回例会出席率	54.2%

例会修正出席率	10 月 1 日
● メークアップ	31名
● 欠席者	32名
● 修正出席率	82.0%

●メークアップ　平野洋一・浅井正勝(11/12　甲賀＋湖南)、平野洋一・清川卓二(11/17　宮津＋京丹後)、村中洋祐(10/24 地区2026-27年度パルセロナ国際大会説明会・10/24 地区クラブ職業奉仕担当者会議)、竹内大介(10/25 地区RLIパートⅡ研修会)、城戸利枝(11/12　地区2026-27　第4回財団奨学金・平和フェローシップ委員会)、平野洋一・木村憲一・岩見祐樹・岡田皐輝・藤田豊久・星野真宏(11/14ＩＭ時新会員セミナー)、11/14　ＩＭ第6組　52名　　各　君

例会報告

入会セレモニー



三越建設工業㈱　代表取締役社長
増田 顕久 会員

このたび入会のご縁をいただき、心より感謝申し上げます。
皆様から多くを学び、奉仕活動に積極的に取り組み、福井市の発展に少しでも貢献できるよう努めてまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



㈱ヤスサキ　専務取締役
安﨑 倫広 会員

入会のご承認をいただきありがとうございます。
会の活動により、多くの事を学べる事、色々な方との出会い、交流を楽しみにしてます。
今までと違う視点で、地域、社会へのお手伝いが出来るよう、努めていきます。



幹事報告

幹 事　城戸 利枝



①　ＩＭのご案内です。今週　土曜日 11/14　IM がフェニックスプラザにて開催されます。ご出席の会員様にこの後事務局より連絡をいたしますが、新会員セミナーは 10 時より、本会議は 13 時開会です。本会議終了後、会場前にて参加者全員で集合写真を撮影しますのでお集まりください。　また、当日はロータリーバッジをお忘れなくお願いいたします。

委員会報告



ロータリー財団担当　木村 佳美 理事

昨年行いましたポリオの歴史を作るカウントダウンキャンペーンの感謝状ということで、当クラブから 1500 ドル以上の寄付があったということで、本日 RI より感謝状が届いております。皆様ご協力ありがとうございました。
先日、県内にてポリオ募金活動にご協力いただきましてありがとうございました。
その際に作成しました配布用のポリオ募金箱が若干残っています。また、ポリオの募金箱をいくつか購入しております。これも、ぜひ活用したいなと思います。
また、今月ロータリー財団月間ということもありまして、会社様でスタッフの多い会社様や、お客様の出入りの多い方、また病院等の受付に、ちょっと置いていただいてもいいよという方は、ぜひ年内いっぱいで構いませんので、募金箱と、「ポリオのない世界」パネルも用意しましたので、ぜひ設置のご協力をお願いします。また、ポケットティッシュも、40 ～ 50 個ずつぐらいお渡しできますので、ぜひご協力よろしくお願いいたします。





親睦活動委員会　千葉 博之 委員

本日 2 名の新入会の人がいらっしゃいますので、例会終了後、ぜひロビーのほうで、名刺交換をお願いいたします。

＜福井市内 8RC 例会 情報一覧＞　市内 RC の例会に出席してみよう

日　時			クラブ名	例会会場	ビジター料	例会内容 / 卓話演題
11/23	月	12:30	東 RC	アオッサ		休会
11/24	火	12:30	南 RC	アオッサ		休会
		18:30	フェニックス RC	グランユアーズ	2,500 円	ゲスト卓話　福井県里親会会長　小林 章一様 / 里親家庭の様子
11/25	水	12:30	北 RC	グランユアーズ		休会
11/26	木	12:30	西 RC	アカデミア		
		19:00	水仙 RC	福井パレス		職場訪問
11/27	金	12:30	あじさい RC	アオッサ	2,000 円	クラブフォーラム
11/30	月	12:30	東 RC	アオッサ		夜間例会
12/ 1	火	12:30	南 RC	アオッサ		蕎麦会
		18:30	フェニックス RC	グランユアーズ		
12/ 2	水	12:30	北 RC	グランユアーズ		夜間例会
12/ 3	木	12:30	西 RC	アカデミア		
		19:00	水仙 RC	福井パレス		
12/ 4	金	12:30	あじさい RC	アオッサ		卓話

委員会卓話



ロータリー財団委員会　寺本 光宏 委員長

今月はロータリー財団月間ということで、本日は、「ロータリー財団とはどのような組織なのか？」「財団への寄付金はどのように使われているのか？」この 2 点についてお話しさせていただきます。
「ロータリー財団とはどのような組織なのか？」
この言葉を聞いたことがある方も多いと思います。「世界でよいことをしよう」。これが、ロータリー財団のスローガンです。
財団創立者アーチ・クランフ 氏の言葉だそうです。世界でよいことをしよう！をスローガンに、財団の果たすべき使命は「ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」とあり、これは国際ロータリーの使命とも一致しています。つまり、ロータリー財団は、国際ロータリーが掲げる目標達成の為に、国際ロータリーと一体になって世界のロータリーの活動の支援をしている組織。国際ロータリーの子会社がロータリー財団であります。では、具体的にはどのような役目を担っているかをお伝えします。ロータリー会員・ロータリークラブ・地区を中心として、世界中から集まってくる寄付金を、ロータリー財団は管理します。そしてその一部は基金として運用し、資産を増やしてもいます。そして、その大切な資金を、国際ロータリーの人道的、教育的、文化的な国際プログラム実施のために、適切に分配しているのが、ロータリー財団であります。そこで皆さんおそらく疑問に思われるのが、「どうして国際ロータリー自身でその役割をしないのか？」だと思います。そこには、とても合理的な理由があります。「なぜロータリー財団が必要なのか」
国際ロータリーは、創立地であるイリノイ州の州法によって設立された非営利法人です。州法上、寄付した側の個人や法人は、税制上の優遇措置を受けることはできません。寄付として支出したにもかかわらず、それに対しての納税も必要であります。そこで、創立者のアーチ・クランフ氏は考えました。「寄付に対して、税制優遇されれば、もっと多くの寄付ができるのに」と。
こうして、同じイリノイ州の州法でも、別の規定によって公益の非営利法人として設立されたのが、ロータリー財団であります。公益法人として認定されたので、寄付した側には、税制上の優遇措置を受けることができます。日本でも同様で、公益財団法人としてロータリー日本財団が存在します。
まとめますと、ロータリー財団の存在によって、寄付される方々は、寄付金に対して税制上の優遇を受けられます。そして、財団は、いただいた大切な寄付金を基金として運用し、より有効に活用するために運用益を生み出しています。そうやって管理された基金が、国際ロータリーの取り組みプログラムに適切に分配されている。というのが、財団の役目であります。
次に「財団に集められた寄付金は、いったいどのように使われているのか？」について
皆様からの大切な寄付金ですが、次の 3 つに分類して管理されています。
１つめは年次基金です。３年間投資資金として運用し、３年後はその運用益の５％は財団運営基金に、95％は財団と地区の奉仕活動に配分されます。
２つ目は恒久基金です。将来に渡って資金運用し元金は使わない。運用益のみ地区と財団で使用します。
３つ目は用途を指定した寄付です。ポリオプラスプログラム、グローバル補助金プロジェクト、ロータリー平和センターで使用します。
現在、我々 2650 地区が定める会員 1 人当たりの年次寄付目標額は 180＄です。この目標に対し、福井 RC では、半期ごとの会費の徴収時に 120＄、残り 60＄を例会時に任意の寄付でお願いしております。封筒に入れてくださる寄付金は、この任意の 60＄となるわけです。例年、当福井 RC はしっかりと目標を達成されているので、今期でこの記録を終わらせることのないよう、引き続きどうかご協力をお願いいたします。
このようにして集められた皆様からのご寄付は、財団によって、国際ロータリーの、人道的、教 育的、文化的なプログラムに対して、適切に分配されます。具体的には次の 3 つのプログラムに活用されます。
まずは、ロータリーとしての最優先プログラム、ポリオ根絶を目指すポリオプラスプログラムです。
ポリオは小児麻痺を引き起こす感染病です。ロータリーは、1979 年にフィリピンの子どもたちにポリオ予防接種を始めて以来、懸命に活動を続け、全世界でポリオの発症数を 99.9 パーセント減らすことに成功しました。この活動は世界的にも広く認められており、世界を変えている慈善団体のトップ 3 にも選ばれ、最高ランクの評価を得ています。
また、ロータリー財団はポリオ根絶に向けてビルゲイツ財団とパートナーシップを締結し、ポリオの完全な根絶を目指しています。2 つ目のプログラムは、平和フェローシップ（奨学金）です。世界に 6 箇所あるロータリー平和センターの提携大学で、平和構築分野のキャリアを目指す人材に対し、奨学金を提供しています。3 つ目は補助金プログラムです。小規模で短期的なプロジェクトを支援する地区補助金と、持続可能な成果をもたらす国際的活動を支援するグローバル補助金の 2 つがあります。グローバル補助金につきましては、現在、バングラデシュのストリートチルドレンを対象とした情報通信技術（ICT）教育・自立支援プロジェクトで申請書の作成中でありまして、必ず実行できるよう頑張っています。
次に皆様からのご寄付がいかに大事なものであるか、世界平和のために活用されているのかを、お伝えさせていただきたいと思います。とくに、ポリオワクチンは 1 本およそ 60 円。2000 円の寄付金で、33 本のワクチンが確保できます。皆様が封筒に入れてくださる 2000 円で、33 人の子どもたちを、一生、ポリオの脅威から守ることができるというわけです。
最後に、財団の認証制度について
財団では、ご寄付いただいた方々に対して、感謝のしるしとして、認証制度を設けています。クラブ、地区に対する認証もありますが、個人の一般的なものを抜粋してご紹介致します。
会員名簿のお名前の下のほうには、取得された認証称号が記載されております。ポールハリスフェローは年次基金、ポリオプラス、財団補助金のいずれかに 1000＄以上を寄付された方、マルチプル・ポールハリスフェローはポールハリスフェローの認証を受けられたのちさらに追加 で 1000＄を寄付された方。金額によって 8 段階あります。メジャードナー (大口寄付者) は累計寄付額が 10,000＄に達した方で寄付金額により 4 段階のレベルが設定されています。福井 RC 現役会員では、宮﨑パストガバナー、平野ガバナー、野村パスト会長が認証を受けられておられます。ベネファクターは遺言またはそのほかの遺産計画にロータリー財団恒久基金を 1,000＄以上の 受取人として指定した方、または恒久基金に 1,000＄以上を現金で寄付された方 、ポール・ハリス・ソサエティは年間 1,000＄以上を継続して寄付されている方で、福井 RC 現役会員では宮﨑パストガバナー、野村パスト会長が認証を受けられております。
あとは先週ご説明しましたポリオプラス・ソサエティです。ポリオ根絶活動に対して毎年 100 ドル以上を継続して寄付すると宣言した方が認証されます。認証を受けられている会員の皆さま、これまでのたくさんのご寄付をありがとうございます。
「世界でよいことをしよう」。とても大それたスローガンに思えますが、おひとりおひとりの小さな善意が、ロータリーという組織を通して、具体的に確実に世界でよいことをしているという事実をお伝えできたならば嬉しく思います。そして今後ともぜひ、ロータリー財団へのご理解とご寄付を、なにとぞよろしくお願いいたします。